

東京広協発2015-78号

平成27年12月16日

株式会社 清水書院
代表取締役社長
渡部 哲治 様

公益社団法人東京広告協会
理事長 大平 明

中学校社会科教科書(公民)における広告関連記述改善要望の件

拝啓 時下ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。

さて、私ども公益社団法人東京広告協会は昭和55年以来、次年度から使用される検定済み学校教科書の広告関連記述調査を行って参りました。また、誤解や偏見に基づく記述が見られた際には、上部組織である公益社団法人全日本広告連盟（全広連）の名により、全広連、日本アドバタイザーズ協会、日本新聞協会、日本民間放送連盟、日本雑誌協会、日本雑誌広告協会、日本広告業協会、及び日本屋外広告業団体連合会が共同する「広告・報道関係8団体」として改善要望活動に取り組み、全体的に著しく改善されるなど大きな成果をあげて参りました。

本年も教科書検定結果の公開時に、平成28年度から使用される中学校社会科教科書（公民的分野）6冊における広告記述のすべての内容を拝見いたしました。

その結果、貴社発行の『中学 公民 日本の社会と世界』教科書150ページの記述における表現は、広告に対し誤解や偏見を生じさせるおそれがあることから、広告の信頼性の向上や公正かつ自由な経済活動の促進等を目的とする私ども公益社団法人東京広告協会は、別紙のとおり記述の修正・改善を求めます。別紙に申し述べさせていただきます私どものお願いに対し、何卒ご回答を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

公益社団法人東京広告協会
東京都中央区銀座7-4-17
電通銀座ビル
電話：03-3569-3566
FAX：03-3572-5733

広告関係記述の修正・改善のお願い

われわれが問題とするのは、平成28年度より使用される貴社発行『中学 公民 日本の社会と世界』教科書150ページの「③消費者の権利とその擁護」「消費者の権利」項における以下の記述中です。

「たとえば、あるお店で商品を買ったあとで、ちがう商品のほうがほしくなったとする。そういう場合、一度購入した商品でも領収書をもって行けば、かならずほかの商品と取りかえてもらえるのだろうか。

実は、商品の交換や返金はお店の好意としておこなっているだけで、お店が交換や返金を断ったとしても、その責任を問われることは一般にはない。

そもそも、商品の売買は契約であり、対等な個人の間で、自由な意思にもとづいておこなわれるものである。では、商品を購入した場合、その責任のすべてが消費者にあるのだろうか。

これまでも、有害な食品や薬品、欠陥商品などをいつわって販売したり、誇大な広告や宣伝による販売や訪問販売などによって、消費者が被害を受けたり健康をそこなうなど数多くの問題が発生してきた。

消費者は、商品の安全性などに関する正確な情報を入手しにくく、生産者や販売者にくらべて不利な立場におかれている。そこで、消費者の権利が主張され、企業に商品の改善を求めたり責任を追及したりする消費者運動が進められてきた。」

広告は、商品の購入を増大させるために、大きな役割を担っています。商品を買っていたため、広告主、広告会社とも市場・消費者の動向や時代のトレンドなど、さまざまな観点で工夫を凝らして広告を制作しています。新聞や雑誌に掲載されている広告やテレビコマーシャルなどは、その制作過程において景品表示法をはじめとする法に抵触しないよう、また、各業界が独自に制定している公正競争規約を遵守し、内容・表現方法等厳しくチェックを行っています。

しかし、本書では、広告について、意義や経済活動としての価値には触れず、ネガティブな面だけを記載していることから、本書で学ぶ生徒に広告に対する誤解や偏見を生じさせるおそれがあります。については、誇大な広告・宣伝などマイナス面のみを取り上げるのではなく、前提として広告の意義や役割についての説明を述べていただきたく、ここにお願いをする次第であります。

私どもも、一部の虚偽・誇大な広告等に対し、不信と批判が存在することは否定しません。この問題解決のために、広告界では適正で有益な広告情報を消費者に伝えるため、倫理綱領、掲載基準、放送基準等を制定することによって自主努力を図りながら、消費者に信頼される広告、広告倫理の向上に日々努力を重ねています。こうした広告界の姿勢をご理解いただき、次回検定時には私どもの意見を反映した記述内容としていただきたく存じます。

なお、前回中学校教科書の検定結果が公開された平成23年度にも、貴社発行の社会科教科書（公民）における記述について同様の趣旨で広告関係記述を修正・改善いただけるようお願い状を提出させていただいておりますが、その後今に至るまで、残念ながら貴社よりご見解を何ら頂けておらず、さらにはこのたびの検定を合格した本書における当該箇所には要望が反映されていないことから、改めまして切にお願いを申し上げます。何卒ご配慮のほどよろしくお願い申し上げます。

以上